

令和02年度 第1回 王子警察署協議会 議事概要

開催日時 令和02年07月27日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所	王子警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
------	----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 春の全国交通安全運動（令和2年4月6日から15日）の実施について
  - （1）交通安全運動期間中の人身事故は1件（昨年比 - 2件）のみであったが、この1件が死亡事故となり、事故の概要について説明した。
  - （2）安全運動初日の4月6日、ソーシャルディスタンスを確保しつつ出陣式を実施した旨を説明した。
- 2 王子署管内の治安情勢について
  - （1）当署において被疑者を逮捕した窃盗事件、預貯金詐欺事件の概要について説明した。
  - （2）本年上半期の交通事故発生状況、刑法犯認知状況について説明した。
- 3 新型コロナウイルス感染拡大防止の取組について  
当署における新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、来署者への検温実施、飛沫防止シート・飛沫防止アクリル板の設置等について説明した。
- 4 死亡事故の概要について  
令和2年7月19日当署管内で発生した交通死亡事故の概要について説明した。
- 5 ふれあい連絡協議会の現状について  
協議会ごとにおおむね年に1回以上交番や町会の集会所において署員と地域住民が意見交換と情報提供を行っていることを説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
    - （1）新型コロナウイルス感染拡大防止を見据えた重大交通事故防止対策について
      - ア 春の全国交通安全運動に向けた集団警ら・赤色灯点灯走行について説明した。
      - イ 緊急事態宣言解除に伴い、小学校の分散登校が開始されたことから小学校周辺での通学路対策について説明した。
      - ウ 飲酒運転させないTOKYOキャンペーンについて説明した。
      - エ その他交通事故防止対策のための施策について説明した。
    - （2）駐車監視員活動ガイドラインについて  
「取締り活動ガイドライン」に基づき、引き続き最重点路線に明治通り・北本通り、重点路線に環状7号線・紀州通り・十条線通り等を指定して取締りを実施している旨を説明した。
    - （3）風水害対策について
      - ア 管内の危険箇所について説明した。
      - イ 台風19号接近時の管内河川の変異状況について説明した。
      - ウ 管内における過去の水害状況について説明した。
      - エ 高齢者等の「避難行動要支援者」に対する避難ルートの確認を促す等の緊急対策について説明した。
      - オ 荒川水難救助合同訓練の実施について説明した。
    - （4）高齢者の現状と対策について
      - ア 北区の人口推移から「高齢化率」が進んでいる自治体であることを説明した。
      - イ 高齢者の保護件数について説明した。
      - ウ 高齢者が被害者となる特殊詐欺の被害、被害防止のための自動通話録音機設置対策について説明した。
      - エ 高齢者虐待について関係機関との連携による未然防止と早期把握等の対策について説明した。
- 以上を説明した上で、今後の取組のあり方について説明を求めた
- 2 警察署協議会からの意見要望等
    - （1）新型コロナウイルス感染拡大防止を見据えた重大交通事故防止対策について  
外出自粛期間中は通行量や街中を歩く人が明らかに少なくなったと実感していました。交通量が減少した分スピードを出す車が増えたので悲しい事故が起きないように引

き続き対策を実施していただくようお願いします。

- (2) 駐車監視員活動ガイドラインについて  
ガイドラインについては、署長からご説明のあったとおり実施していただきたい。
- (3) 風水害対策について
  - ア 震災時の避難場所には対応しているが、水害時の避難場所には対応していない避難場所がある等、いざ避難する際、どこに避難すれば良いのかよく分からないので、行政機関と連携して情報発信をしていただきたい。
  - イ 行政機関がラインのタイムライン等の機能を利用して情報発信してほしい。
  - ウ 防災無線が聞こえづらいので、スピーカーを増やす等の対策を区にお願いしていただきたい。
- (4) 高齢者の現状と対策について  
高齢者の虐待が増加している現状が理解できました。この問題はこれから益々増えていくと思うので引き続き関係機関と連携して取り組んでいただきたいと思います。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「以前の協議会で『自転車利用者の取締り』についてお話がありましたが、取締りの件数は増えているのでしょうか。スマホ等を見ながらの『ながら運転』やUberイーツの配達員のマナーの悪さ等が見られますので、継続して対策をお願いします。」との要望があった。
- 2 委員から「赤信号の時間が長いので信号が変わる前に渡り始めてしまう人がいる場所があります。信号の長さを変えてもらうにはどこに相談したらいいのでしょうか。」との質問があったことから「当署の交通課に相談していただければ検討させていただきます。」旨を説明した。
- 3 委員から「ステイホームの影響で子供に対する虐待も増えているのでしょうか。」との質問があったことから「児童虐待については昨年と比較して大きな差はないが、DVの相談が増加しておりステイホームの影響が出ているのかと思われる。」旨を回答した。
- 4 委員から「コロナの影響で自分達で見回りが出来ないので、パトロールメモがポストに入っていると安心します。引き続きパトロールをお願いします。」との要望があった。
- 5 委員から「ふれあい連絡協議会というものがあることを初めて知りました。とてもいい取組だと思うので、コロナウイルスが落ち着いたら情報発信をして積極的に活動していただきたいです。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第2回 王子警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年10月07日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 王子警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 前協議会で出された意見・要望等に対する取組結果
  - (1) 「自転車通行帯を設置している場所での駐車車両の取締りをしたほうが良いのではないか。」という旨の意見については、「場所・時間を適宜変更し、車載マイクによる広報活動及び駐車取締りを実施した。」旨を説明した。
  - (2) 「豊島7丁目の豊島中央通り商店街周辺で早朝に奇声を上げている人がいるのでパトロールしてほしい。」という旨の要望については、「交番勤務員等がパトロール及び聞き込みを実施している。今後、そのような状況があった際、110番通報等をしていただきたい。」旨を説明した。
- 2 薬物乱用防止パレードの実施について  
薬物乱用広報強化期間に合わせて、7月5日に十条銀座商店街において初代タイガーマスクや近隣学生らが参加しての薬物乱用防止パレードを実施した旨を説明した。
- 3 王子神社祭礼警備について  
8月3、4日の王子神社祭礼に際し、本社神輿渡御等の警備を実施した旨を説明した。
- 4 「秋の全国交通安全運動」の実施結果について
  - (1) 交通安全運動中の人身事故は3件発生（昨年比 - 1件）、軽傷者数は3名（昨年比 - 2名）であった旨を説明した。
  - (2) 9月6日に北区三署（王子署、滝野川署、赤羽署）合同による「交通安全のつどい」を王子署が幹事署となり実施した旨を説明した。
- 5 王子署管内の治安情勢等について
  - (1) 本年10月1日までの交通事故発生状況について説明した。
  - (2) 本年10月2日までの刑法犯認知状況につ

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 自転車利用者のマナー、正しい乗り方の交通安全教育及び北区との合同取締りについて  
「自転車安全利用五則」について説明した。  
マナーが悪い自転車利用者に対する指導警告活動（自転車指導警告カード及び自転車安全マナーカード）について説明した。  
10月17日に北区役所・地元自治会・駅等の関係機関と共同で王子駅周辺の放置自転車撤去作業及びキャンペーン用ティッシュ配布を実施する旨を説明した。
  - (2) 相談事案の多様化について  
一般相談は年々増加し、DV・ストーカー相談は横ばいで推移していると説明した。  
外国人居住者による相談が増加傾向にある旨を説明した。
  - (3) 少年事件について  
本年、当署で事件化した少年事件について概要を説明した。  
以上を説明の上、今後の取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 自転車のマナー、正しい乗り方の交通安全教育及び北区との合同取締りについて  
自転車利用者のマナー悪化については平素から思っているところではあったので、引き続き交通ルールを守らない自転車利用者に対して、適時有効的な指導警告活動を実施していただきたい。  
駅前での放置自転車について歩道を塞ぐ等でとても気になっていたため、関係機関と連携したクリーンキャンペーンを引き続き実施してほしい。
  - (2) 相談事案の多様化について  
王子管内に居住する住民のためにも引き続き親身になった生活相談に乗ってあげてほしい。

(3) 少年事件について  
少年の健全育成・更生のために引き続き尽力していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「王子署の警察官を名乗る人物から『詐欺に注意して下さい。』との電話が家族に架かってきたようだが、そのような電話を警察署からしているのか。」との質問があったことから、「王子署からはそのような注意喚起を目的とした架電はしていないが、特定の地域に集中してアポ電が入った場合には、警視庁犯罪抑止対策本部から注意喚起の電話をしている。」旨を説明した。
- 2 委員から「特殊詐欺の被害が未だに多いようだが効果的な対策はないか。」との質問があったことから、「王子署では希望者に対し『自動通話録音機』の貸し出しをしている上、要望があれば設置の手伝いをしている。」旨を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第1回 王子警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年06月13日 午後03時30分～午後05時15分

開催場所 王子警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 2名

内容

会長等の互選について  
会議に先立ち、会長、副会長を互選した。

[業務説明]

- 1 王子署管内の治安情勢について
  - (1) 「春の全国交通安全運動」中の人身事故は2件発生(昨年比+1件)、軽傷者数は2名(昨年:重傷者数1名)であった旨を説明した。
  - (2) 本年6月11日までの交通事故発生状況について、死亡事故は発生しておらず、人身事故は47件、重傷事故は4件発生した旨を説明した。
  - (3) 本年6月12日までの刑法犯認知状況について説明した。
- 2 痴漢・盗撮撲滅キャンペーンの実施について  
6月3日JR王子駅前、6月4日JR十条駅前において、痴漢・盗撮撲滅キャンペーンを実施した旨を説明した。
- 3 各種術科大会の結果について  
4月に行われた警視庁合気道演武大会において、第3位(敢闘賞)を当署として初受賞した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 取締り活動ガイドラインの見直しについて  
当署の取締り活動ガイドラインは平成18年に策定したものであるが、管内の交通情勢等を勘案し、王子本町地区は、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」の輸送ルート等において違法駐車による渋滞が予想され、昨年中の110番通報による駐車苦情件数のうち約33%を占めるなど、取締り要望が多い。堀船地区は通学路における児童の通行を妨害する違法駐車が多数散見される状況にある。  
以上から、新たに王子本町地区・堀船地区を重点区域として取締りを強化したい。
  - (2) 高齢者に対する交通事故防止について  
北区の人口推移について  
当署の高齢者事故について  
都内の高齢者事故について  
高齢者運転に関する交通安全対策について  
高齢者対策(輪投げ大会・事故防止キャンペーンの実施)について  
運転免許証自主返納の増加について  
以上を説明の上、更なる取組のあり方等について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 取締り活動ガイドラインの見直しについて  
ガイドラインについては、署長から説明があったとおり実施していただきたい。
  - (2) 高齢者に対する交通事故防止について  
高齢者の交通事故は、最近よくニュースにもなっていることから、被害者にも加害者にもさせない施策を引き続き行っていただきたい。

[その他の意見要望等]

- (1) バス専用レーン・優先レーンの駐車取締りを行っているとのことだが、自転車通行帯を設置している場所も取締りをしたほうが良いのではないか。
- (2) 豊島7丁目の豊島中央通り商店街周辺で早朝(午前5時～午前6時頃)に奇声を上げている者がいると耳にした。(実際に目撃したことはないが、)多くの住民が不安に感じているとのことなのでパトロールしてほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第4回 王子警察署協議会 議事概要

開催日時 平成31年03月14日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 王子警察署 講堂  
出席者 協議会委員 6名  
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 王子署管内の治安情勢について
  - (1) 本年3月10日までの交通事故発生状況について、死亡事故は発生しておらず、人身事故は15件、重傷事故は2件発生した旨を説明した。
  - (2) 本年3月10日までの刑法犯認知状況について説明した。
- 2 各種術科大会の結果について
 

2月に行われた方面区内柔道剣道大会において、柔道は3位(敢闘賞)、剣道は初戦敗退であったと説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 児童虐待防止対策について
    - 児童虐待事案とは
    - 児童虐待の定義について
    - 児童虐待の種類について
    - 都内及び王子署管内の虐待件数について
    - 警察署における110番通報受理時の対応について
    - 警察署における相談受理時の対応について
    - 児童相談所との連携について
    - 保護活動・通告について
    - 児童虐待に対する王子警察署での取組について
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 今年の初めに、千葉県野田市で小学校4年生の女子児童が実父の虐待で亡くなる事案が発生していることから警察においては、関係機関と連携して児童虐待事案対策をより一層実践していただきたい。
  - (2) 教育機関との連携はできているのかとの質問があったことから、学校等の教育機関はもちろんのこと、病院などとも連携して児童虐待事案に対処している旨を説明した。

[その他の意見要望等]

- (1) 特殊詐欺の被害が未だに無くならない現状を踏まえ、警察を騙り電話を掛けてくる相手にどのように対処すればよいかと質問があった。
 

それに対し、「警察官を名乗る相手には、氏名や所属の警察署を聞き、折り返し電話する。」等が効果的であると説明した。
- (2) 児童虐待の定義は、法律で定められており、虐待の種類も大きく分けて4種類あることを初めて知り大変勉強になった。
- (3) 虐待件数が都内で増加していることに対して、事案の増加は世間の関心が高まり、しっかりと認知されるようになった証であると説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第3回 王子警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月05日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 当署5階講堂  
出席者 協議会委員 7名  
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 秋の全国交通安全運動の実施結果について  
王子交通安全協会や町の方の協力を得て実施した結果、大きな事故は発生せず、発生件数も減少した旨を説明した。
- 2 本年の管内治安情勢について  
(1) 本会議前日までの刑法犯認知状況について説明した。  
(2) 本会議前日までの交通事故発生状況について、死亡事故は1件、重傷事故は3件発生した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
北区内高齢者人口について  
高齢者の迷い人発見・保護活動について  
高齢者虐待について  
高齢者が被害に遭いやすい特殊詐欺について  
万引き事件の発生状況について  
高齢者が当事者となる交通事故発生状況及び事故防止対策について  
ふれあい連絡協議会及びふれあいポリスの活動状況について
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
高齢者の迷い人については自治体と情報を共有し、認知症の高齢者を把握する等して対処していただきたい。  
高齢者の迷い人対策として、認知症の高齢者には家族がGPS機能付き携帯電話を持たせるのが効果的である。  
高齢者の自動車運転免許証の返納状況を訪ねられたことから、本年1月1日から会議当日までの免許証返納状況について説明した。  
高齢者が運転する車両の事故防止対策として、自動車運転免許証更新手続きの際に認知症等の適性検査を実施した方がよい。  
委員から「高齢者の自動車運転免許証の返納については、家族から危険である旨を伝えても返納しないので、警察官から自動車運転免許証の返納を促してもらうと返納するのではないか。」との発言があった。

[その他の意見要望等]

- 委員から「交通事故が昨年に比べて減少した理由を教えてください」との質問があったことから、町会や王子交通安全協会の協力と署員の日々の活動が減少に繋がった旨を説明した。  
委員から「侵入窃盗被害件数が減少しており、管内に住んでいる者として嬉しい。」との発言があった。  
委員から「無人のATMの警戒や町のパトロールをしていただき、安心して生活することができる。」との発言があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 王子警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月28日 午後03時00分～午後04時45分

開催場所 当署5階講堂  
出席者 協議会委員 6名  
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 秋の全国交通安全運動の実施状況について  
王子交通安全協会や町の方の協力を得て取組中であり、事故の発生件数は減少している旨を説明した。
- 2 管内の治安情勢について  
(1)本会議前日までの刑法犯認知状況について説明した。  
(2)本会議前日までの交通事故発生状況について、死亡事故は1件、重傷事故は3件発生した旨を説明した。
- 3 協議会からの意見要望の取組結果  
平成29年度第四回会議において提出された「少年が特殊詐欺の犯人とならないための対策をお願いしたい。」旨の要望については、管内の中学・高校においてスライドを使用した防犯講話と広報用DVD視聴を行うとともに、少年補導活動時に特殊詐欺に対する指導・教養を実施した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
子供に対する犯罪認知状況  
幼稚園・保育園、小学校をはじめとした学校への防犯教養（刺股使用訓練含む）  
ケーブルテレビを活用した防犯広報  
防犯カメラの設置と学校との連携による子供の安全安心対策  
児童虐待対策  
特殊詐欺認知状況（都内、王子警察署管内）  
特殊詐欺対策（無人ATM対策、コンビニ対策、関係機関との連携した特殊詐欺対策）  
特殊詐欺プロジェクトの活動  
以上について説明し、更なる取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
特殊詐欺で逮捕された経験のある少年のインタビュー動画は勉強になるので、今後も中学校や高校で活用していただきたい。  
金融機関職員から警察官の教養は特殊詐欺の未然防止の参考になっていると聞いたことがあるので、今後も金融機関に防犯教養を実施していただきたい。  
特殊詐欺の葉書は高齢者が信用してしまうような内容であることから、町会等の防犯講話の際に注意喚起をお願いしたい。  
銀行では一度に高額を出金できないことから、結果的にたんす預金が増えるおそれもある。  
特殊詐欺をなくすためには家族で合い言葉を使用することが効果的である。  
家族と電話をする際に「俺」と言って電話をしていたが警察官が注意してくれたおかげで名前を使用するようになった。

[その他の意見要望等]

委員から「屋根を修理すると言ってくる業者は詐欺であるのか」との質問があったことから、詐欺である可能性もあることから、不審な点があれば110番通報をするように説明した。  
巡回やパトロールなど、町中で警察官を見かける機会が多く、安心して生活できます。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。



平成30年度 第1回 王子警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月21日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 当署5階講堂  
出席者 協議会委員 6名  
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 春の全国交通安全運動の実施結果について  
交通安全協会や町の方の協力を得て取り組みを行い、事故の発生件数は昨年とほぼ変わらない旨を説明した。
- 2 管内の治安情勢について  
(1) 本会議前日までの刑法犯認知状況について説明した。  
(2) 本会議前日までの交通事故発生状況について、死亡事故が1件発生した旨を説明した。
- 3 取締り活動ガイドラインの見直しについて  
管内の交通事情の変化等を踏まえ、現行の取締り活動ガイドラインを見直し、新たに策定する旨を説明した。
- 4 協議会からの意見要望の取組結果  
前回会議において提出された「車両による特殊詐欺対策用広報をお願いしたい。」旨の要望については、犯人からの電話が入った地区を中心として重点的にマイク広報を行った旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
子供の安全安心対策  
少年係及びスクールサポーターの活動内容  
児童虐待対策（児童虐待認知状況、認知時の措置）  
都内及び王子警察署管内の特殊詐欺認知状況  
特殊詐欺対策（無人ATM対策、電子マネー対策、自治体と連携した特殊詐欺対策）  
特殊詐欺プロジェクトの活動  
以上について説明し、更なる取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
児童虐待は再婚相手から虐待を受けるケースが多いことから自治体と連携し、そのような家庭を把握していただきたい。  
児童虐待については近隣住民同士がコミュニケーション力を強め、近所の子供の様子を把握する必要がある。  
また、町会と警察官との繋がりを強化することで未然防止に繋がるのではないかと。  
児童虐待とともに、高齢化に伴う高齢者虐待についても把握し、対処をお願いしたい。  
無人ATMに特殊詐欺対策のためのイラスト入りチラシを貼付することはわかりやすく効果的である。  
町会等における会議において、特殊詐欺対策教養をお願いしたいがどのように申し込めばよいのかとの質問があったことから、申込み方法を教示した。

[その他の意見要望等]

委員から「侵入盗被害件数が昨年より減少したが、なぜなのか教えていただきたい」との質問があったことから、事件が解決したことで被害件数が減少した旨を説明した。  
委員から「警察が行うキャンペーンについて、実施場所や実施日等はどこで把握すればよいのか」との質問があったことから、把握方法を説明するとともに広報しない場合もあることを説明した。  
ガイドラインの見直しについては、署長から業務説明していただいたとおり実施していただきたい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 王子警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月22日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 当署5階講堂  
出席者 協議会委員 6名  
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 年未年始特別警戒の実施結果について  
防犯協会をはじめとした町の方の協力を得て、重大事件事故は発生しなかった旨を説明した。
- 2 管内の治安情勢について  
(1) 本会議前日までの刑法犯認知状況について説明した。  
(2) 昨年一年間及び本会議前日までの交通事故発生状況について、昨年来、死亡事故の発生はない旨を説明した。
- 3 協議会からの意見要望の取組結果について  
(1) 前回会議において提出された「自治体と連携し、特殊詐欺対策用電話の普及をお願いしたい。」旨の要望については、北区より、昨年末、「電話自動応答録音アダプター」200台の配布を受け、設置対策を実施している旨を説明した。  
(2) 前回会議において提出された「町会や高齢者への特殊詐欺に対する注意喚起をお願いしたい。」旨の要望については、地域センターにおいて町会役員や民生委員に対し防犯講話を実施した旨を説明した。  
(3) 前回会議において提出された「王子本町交番前交差点手前の路地を右折する車両が多く、さらに道路が緩くカーブしているため、対向車から視認しづらく危険である」旨の意見については、当署員が道路状況を確認した上で、東京都第六建設事務所に注意喚起のための立看板を設置依頼し、設置された旨を説明した。  
(4) 前回会議において提出された「自転車の乗車マナーをどのように向上させていくのか」という旨の要望については、当署では自転車利用者への通行方法の指導取締りを継続的に行って向上させていく旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
都内及び王子警察署管内の特殊詐欺認知状況  
特殊詐欺における被害者の傾向  
特殊詐欺に対する注意点  
特殊詐欺対策における三本柱（犯人からの電話に出ないための対策、無人ATM対策電子マネー対策）の説明  
特殊詐欺プロジェクトの説明  
以上について更なる取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
警察官が金融機関警戒に従事していることは、住民にとっては安心感があり、感謝している。  
特殊詐欺対策として、車両を利用した注意喚起を促すマイク広報をお願いしたい。  
区役所の防災無線を活用する等、自治体と連携して広範囲な防犯広報をお願いしたい。  
少年被疑者の中には、特殊詐欺と知らずに加担する者もいると聞いたことがあるので中学校・高校等において特殊詐欺等の犯罪に加担しないための指導をお願いしたい。  
特殊詐欺対策として、高齢者が固定電話から携帯電話の切り替えを薦めるとともに自宅に高額な金銭を保管しないように広報をしてみてもどうか。

[その他の意見要望等]

委員から「自宅に『屋根の瓦が壊れていると言って、屋根を修理しましょうか』と申出る業者が訪問してくるが、これも詐欺であるのか。」との質問があったことから、詐欺の可能性もあることから、不審な点があれば110番通報をするようにと説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。